

2024 年（令和 6 年） グランドデザイン

教育理念 「自由と責任」

学校教育目標

全てのことに感謝し たゆまず努力し続け 創造力を高めて

よりよく生きていく力を育成する

「自分も人も大切に」「ともに学びともに育つ」学校から「ともに生きる」社会へ

<めざすこと>

生徒たちが自律・自立し **自治のできる学校**

<めざす生徒像>

○心豊かに学び合う

○様々な意見を受け止め最適解を共に探す

○尊重し合える関係を築く

互いを尊重し、対話から

より良い社会を

つくる一員に

<そのために>

自治活動の充実

学び合う協働の機会を確保

学びを生きる力にする教科横断学習の実践

学校経営 2024 年度の重点項目

☆自治活動の充実

☆学びを実感できる授業づくり（他者と協働*し、他教科とのつながりで学びを深める）

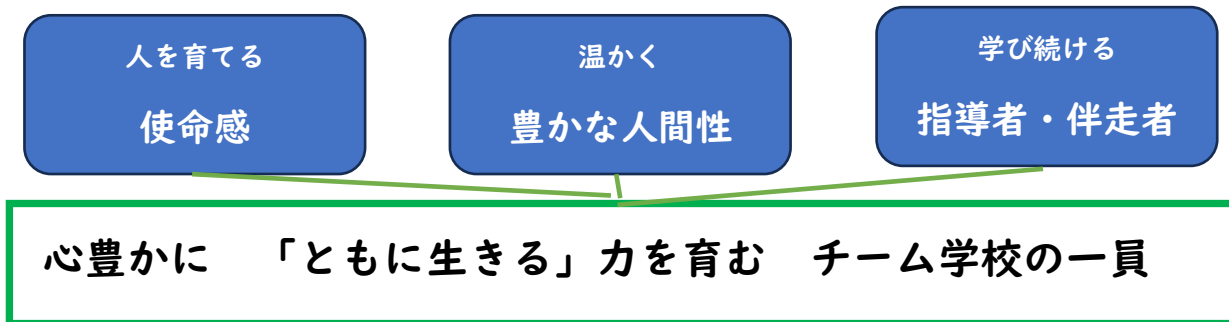
☆特別支援級（5 組）とのつながり（連絡・声がけ・ともに動く）

☆不登校生徒への学習支援（学習指導員との協働）

☆地域とともに子どもを育む防災安全教育（学校運営協議会や地域との連携）

☆ワークライフバランス（職員の持続可能な働き方）

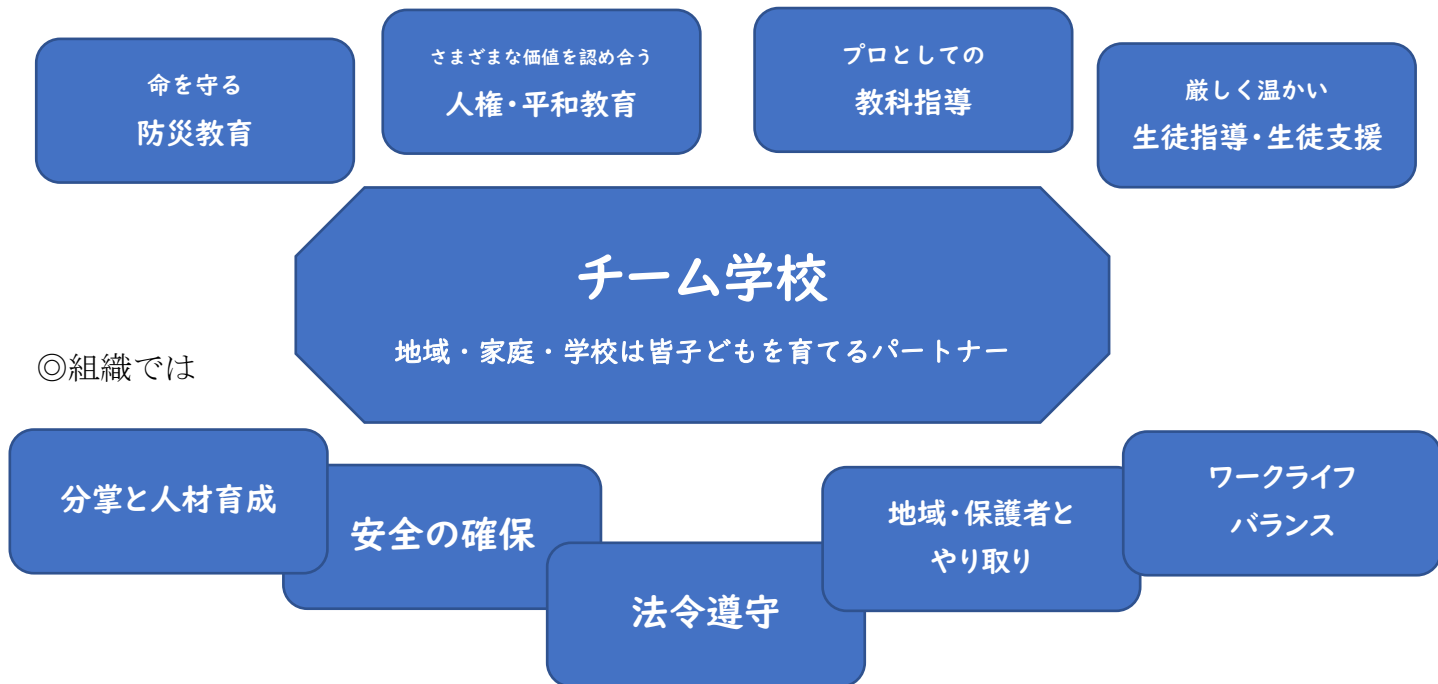
<目指す教職員像>



◎子どもたちには

学力 体験 役割 感謝 前進の機会を

◎教職員一人ひとりは



~~~~~

＊新学習指導要領では、「協同」としていた用語を「協働」と改めている。そのことについて、文科省は「小・中学校の学習指導要領に対する Q&A」で、「異なる個性をもつ者同士で問題の解決に向かうことの意義を強調するために、従来「協同」としてきたものを「協働」と改めました。ですが、「協同」も「協働」も意図するところは同じであると考えられます。総合的な学習の時間で(略)…主体的に取り組むことに加え、協働的に取り組むことが重要です。探究的な学習においては、これまで同様に、他者と協働的に取り組み、異なる意見を生かして新たな知を創造する態度が欠かせません」と回答している。

「協同:心を力を一つにして助け合って仕事をする事」「協働:cooperation collaboration 協力して働くこと」とある。  
参考資料:教育出版 HP「教育研究所」No.927「協同と協働」